

●駆動方式:ベルトドライブ●回転数:33-1/3、45、78rpm●寸法/重量:W479×H225×D485mm / 23kg●備考:写真の仕上げ・価格はブラック。別価格でウッド仕様(¥1,300,000)あり。トーンアーム Universal(¥650,000)は別売り●問合せ先:ヨシノトレーディング株式会社050(3375)3975

クリアオーディオ
Innovation
¥1,200,000

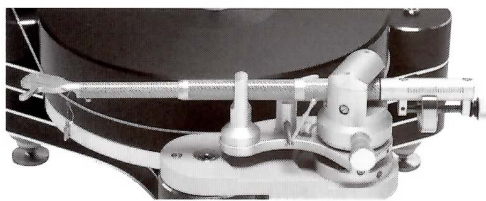


すこぶるワイドレンジ。モダン・アナログの新境地と思わせる
クリアオーディオのリジッド型ターンテーブル。アクリル製重量級プラッターを搭載

山本浩司

ドイツのアナログ専門ブランド、クリアオーディオから「イノヴェーション(革新)」と名付けられた、現代的な機能美にあふれるベルトドライブ・ターンテーブルが登場した。

優雅なカーブを描くブーメラン形状のメインシャーシは、厚さ20mmのアクリルボードの上下をアルミ製プレートで挟み込んだ一体成型品を、3点支持の大型スペーサーを介して二つ重ね合わせたリジッドな2階建て構造。3点支持の中心点にセラミックシャフトが配置され、マグネットの反発力を利用した倒立型軸受けがフロートティング状態をつくりだしてベアリングゴロを排除、摩擦ロスを抑える設計だ。ターンテーブルは、15mm厚のステンレス製サブプラッターと厚さ70mmの樹脂系メインプラッターの組合せ。メインプラッターはレコードよりも少しだけ小さなサイズに成



試聴に用いた別売りのトーンアームUniversal(¥650,000)。同社ラジアルトーンアームの最高峰で、アームパイプにはカーボン材を使用。調整のしやすいアームで、インサイドフォースの調整は磁力を用いて行なう。

と、相対的に中域が薄く感じられ、ヴォーカルの表情がやや淡泊。こういうソウルフルな音楽は、もつとゴリゴリ迫ってくる色濃い音像リアリティが欲しいとの思いも残った。いっぽう、アルゼンチン人チェリストのアントニオ・リジーがヤーラン・レコードからリリースした『チェロ作品集(09年)』の静寂の気韻の深さ、チェロのしなやかな表情とピアノの粒立ちのよさなどは、まさにモダン・アナログの新境地を思わせるクオリティ感。その清新なサウンドに心惹かれた。

型されており、盤を載せたり取りはずしたりがとて楽。これはいいアイデアだと思った。また本機は最新プレーヤーでは数少ない78回転対応機。SPレコード・リスナーには見逃せないポイントだろう。

同社のカーボンファイバー製トーンアーム「ユニバーサル」にマイソニックのウルトラ・エミネットBcを取り付けてステレオLPを何枚か聴いてみたが、すこぶるワイドレンジで、すっきり淡麗な聴き味。ただし、60年代録音のサム・クックの45回転盤LP『ナイト・ビート』(アナログ・プロダクションズ)などを聴くと、